

タッチ패드搭載 Bluetooth®キーボード（ブックタイプケース付き）/R06K001K
 ユーザーガイド（Metal Tablet 10 用）

このユーザーガイドは Metal Tablet 10 に本製品を接続してご利用頂くお客様向けに本製品のキー操作及びタッチパッドの操作を説明した操作説明書です。他の操作方法に関しましては共通取扱説明書をお読みください。

①キーボード部位



※タッチ패드ボタンを押すときは、タッチパッドの左下部又は右下部をカチッと音がするまで押してください。

モード切替キー

各モード切替キーを押すと、[Status]ランプがゆっくり点滅し、Android モード、iOS モード、Windows モードの各モードに切り替えることができます。ご利用になる機種種の OS にあわせてモードを切り替えてご使用ください。Metal Tablet 10 をご使用時は[For Android]を押してください。各モード切替キーを押下したときの[Status]ランプの点滅回数は以下の通りです。

モード切替キー	[Status]ランプの点滅回数	説明
For Android	1 回	Android 搭載端末でご利用時に Android モードに切り替えます。
For iOS	2 回	iOS 搭載端末でご利用時に iOS モードに切り替えます。
For Win	3 回	Windows 搭載端末でご利用時に Windows モードに切り替えます。

タッチパッド搭載 Bluetooth®キーボード（ブックタイプケース付き）/R06K001K
ユーザーガイド（Metal Tablet 10 用）

ファンクションキー

ファンクションキーを利用して、システム全体のボリュームを調整したり、音楽再生などの操作ができます。

ファンクションキー	機能名	説明	
	esc	ホーム	ホーム画面に移動します。
	f1	--	Metal Tablet 10 では機能しません。
	f2	日本語入力モード切替	日本語入力モード(ローマ字入力モード)/英語入力モードを切り替えます。
	f3	検索	音楽、画像、連絡先情報などのコンテンツからキーワードで検索します。
	f4	全選択	今入力中の文字を全て選択する事が可能です。
	f5	コピー	選択した文字をコピーします。
	f6	貼り付け	コピーした文字を貼り付けます。
	f7	切り取り	選択した文字を切り取ります。
	f8	前のトラックへ	音楽や動画などを再生中、前の曲へ移動します。
	f9	再生/一時停止	音楽や動画を再生します。再生中の場合は一時停止します。
	f10	次のトラックへ	音楽や動画などを再生中、次の曲へ移動します。
	f11	ボリューム(小)	システム全体のボリュームを下げます。
	f12	ボリューム(大)	システム全体のボリュームを上げます。

②初期設定

- 取扱説明書の手順に従い、Metal Tablet 10 とペアリングを行います。ペアリング完了後、モード切替キーの[For Android]を押してください。キーボードは Android モードに切り替わります。以後、電源を切っても、ペアリングを切断しても本製品のモードは変わりません。



[For Android]を押下

- Metal Tablet 10 はキーボードと入力方法で「Google 日本語入力」と「Japanese IME」がご利用になれます。「Google 日本語入力」をご利用になる場合の本製品を使用する為の初期設定に関しては Google 日本語入力インストールガイドをお読みください。

③大文字/小文字の切替方法（[Caps Lock]キー）

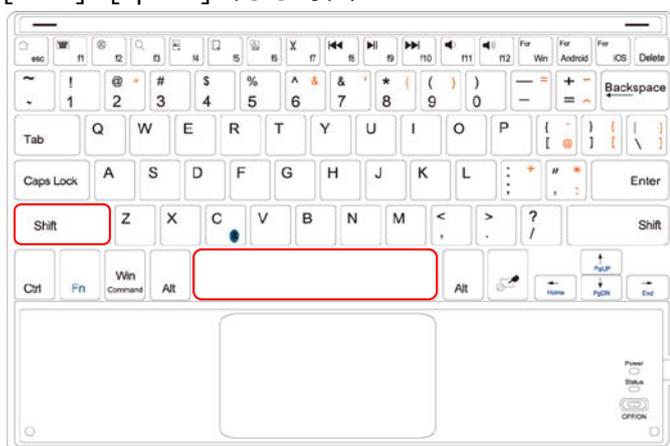
[Caps Lock]キーを押すと、英語入力時に大文字入力モードと小文字入力モードが切り替わります。Metal Tablet 10では [Caps Lock]キーを押して入力モードを切り替えても[Status]ランプは反応しません。設定されている入力モードは実際に入力される文字をご確認ください。

④日本語入力モードへの切替方法

■ Japanese IME をご利用の場合

キーボードの[shift]+[space]キー又は[⌘]/f2を押すと英語入力モードの時は日本語入力モードに、日本語入力モードの時は英語入力モードに切り替わります。

[shift]+[space]を同時に押下



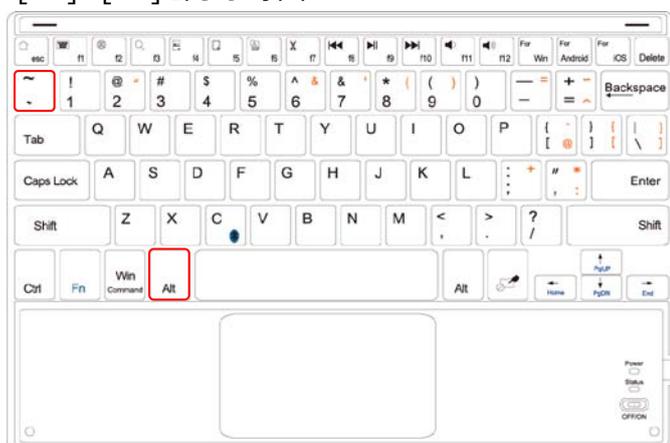
[⌘]/f2を押下



■ Google 日本語入力をご利用の場合

キーボードの[Alt]+[`]キーを押すと英語入力モードの時は日本語モードに、日本語入力モードの時は英語入力モードに切り替わります。

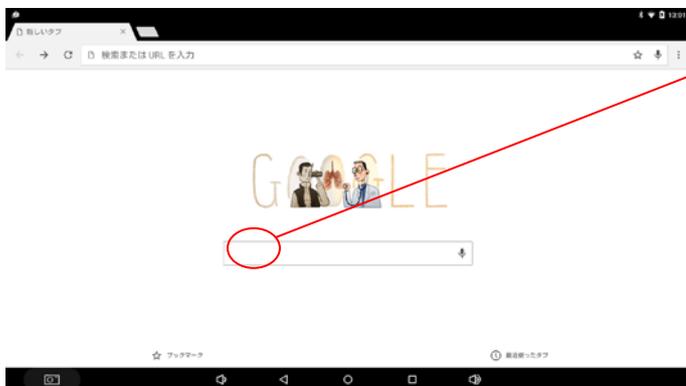
[Alt]+[`]を同時に押下



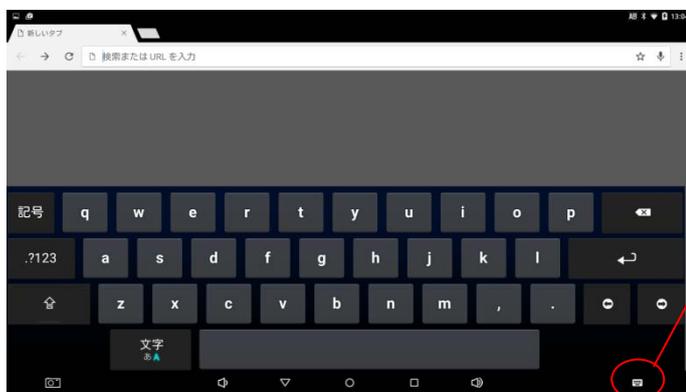
※ 例えば[A]キーを押した場合、日本語入力モードの時は「あ」が、英語入力モードの時は「a」が入力されます。

⑤キーボードと入力方法の変更

文字の入力中に「キーボードと入力方法」を変更する事ができます。以下に Metal Tablet 10 の Web ブラウザーで Google 検索でのご利用を例にその方法を説明します。



検索ワードの入力フィールドをタップするとこのフィールドへ入力が可能な状態となります。



入力フィールドに文字が入力可能になるとソフトウェアキーボードが開き、右下に「キーボードアイコン」が表示されます。このアイコンをタップしてください。

※「キーボードアイコン」は Web ブラウザーに限らず、ご利用の各アプリケーションで文字が入力可能となると表示されます。



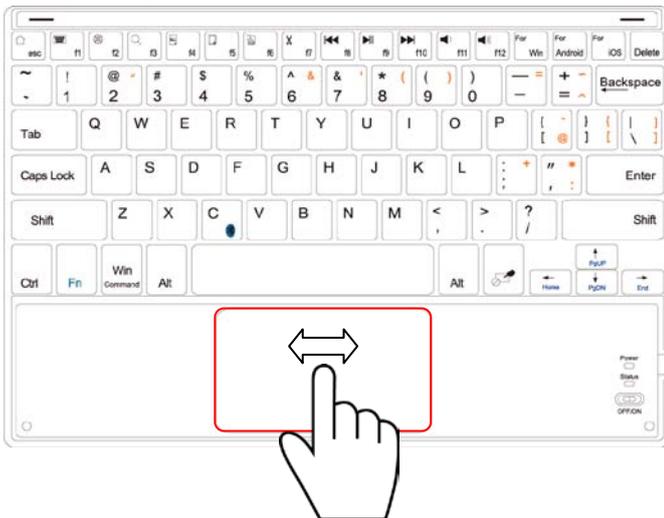
「キーボードの変更」ウィンドウが表示されます。このウィンドウ内には今、Metal Tablet 10 で有効となっている「キーボードと入力方法」が全て表示されます。お使いになるキーボードのラジオボタンをタップして変更してください。以降、選択された「キーボードと入力方法」がご利用頂けます。画面の例は「Japanese IME」が設定されている状態です。

⑥ タッチパッドの使用法

■ ポインターの表示

Metal Tablet 10 はタッチパッドが利用できます。ペアリングが行なわれた状態でタッチパッドの上に指を置いて滑らせると Metal Tablet 10 の画面上にポインターが表示されます。

[キーボード]



[Metal Tablet 10 メイン画面]



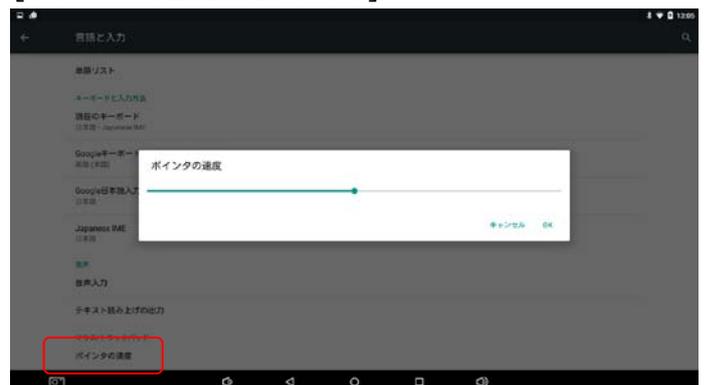
■ ポインターの移動スピードの設定

Metal Tablet 10 の設定メニューから[言語と入力]→[ポインターの速度]を選択すると、ポインター速度の設定ウィンドウが開きます。ここから適切なスピードを設定してお使いください。

[Metal Tablet 10 設定メニュー]



[ポインターの速度設定ウィンドウ]

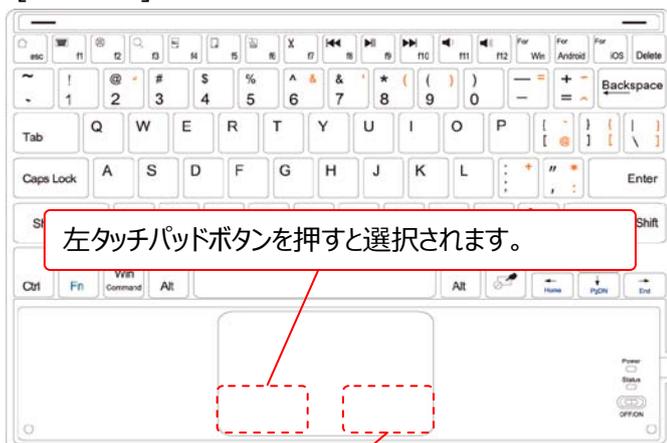


タッチパッド搭載 Bluetooth®キーボード（ブックタイプケース付き） /R06K001K ユーザーガイド（Metal Tablet 10 用）

■ アプリケーションの選択

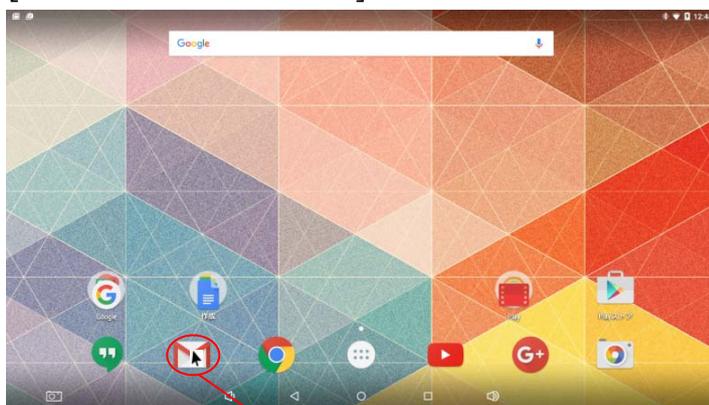
タッチパッドの上に指を置いてポインターを移動したい方向に指を滑らせます。画面上のポインターを選択したい任意のアイコンの上に移動させ、タッチパッドを1回タップ（指の先でつつく）するか左タッチパッドボタンを押すと、ポインターが表示されている位置のアイコンが選択されてアプリケーションが起動します。

[キーボード]



右タッチパッドボタンを押すと選択されている場合はキャンセルされ1つ前の画面に戻ります。

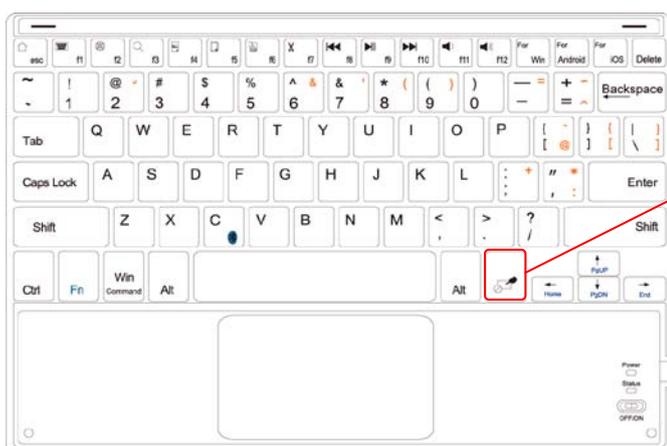
[Metal Tablet 10 メイン画面]



選択したいアイコンにポインターを移動してタップするか左タッチパッドボタンを押します。上の画面では Gmail のアプリケーションが起動します。

■ タッチパッドの ON/OFF

本製品の  キーを押すとタッチパッドが OFF になります。タッチパッドが OFF の時に押すと ON になります。



タッチパッド ON/OFF キー

⑦トラブルシューティング

正常に動作しないとき

■ キー入力できない、キーボードが動作しない/動作が不安定

- ☞ 本製品は約 15 分間キー入力を行わないか、接続機器がスリープ状態になると、自動的に省電力モードに切り替わります。任意のキーを押して 3 秒後に通常モードに復帰させてから文字入力をしてください。
- ☞ 本製品の電源、接続機器の Bluetooth 機能が ON になっていることを確認してください。
- ☞ 本製品と接続機器が正しくペアリングされているか、ペアリングが切れていないかなど、ペアリングの状況を確認してください。
 - ペアリング設定中は、[Status]ランプが点滅し、ペアリングが完了すると消灯します。
 - 接続機器の Bluetooth 機能については、接続機器の取扱説明書をお読みください。または、製造メーカーにお問い合わせください。
- ☞ 接続機器とキーボード本体の距離が離れすぎているか、接続機器が電波を受信できない方向を向いている可能性があります。接続機器の位置を調整するなどしてください。

本機器の動作範囲は、接続機器とキーボード本体が半径 10m 以内です。使用環境によっては、約 10m の範囲内でもキーボードが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、キーボードを接続機器に近づけてください。
- ☞ スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、キーボードの動作が安定するところまでキーボードを接続機器に近づけてください。
- ☞ 本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。
- ☞ 電池の残量が少なくなると、動作が不安定になります。その場合は、直ちに充電してください。
 - 充電は同梱の充電用 microUSB ケーブルまたは対応ケーブルを利用し、パソコンの USB ポート又は対応 AC アダプタから行ってください。対応ケーブル、対応 AC アダプタについては取扱説明書をご確認ください。

■ キーボードの一部が正しく入力されない

- ☞ ダブル出力（キーを 1 回押して、2 文字出力される）の場合は、接続機器側で本製品のペアリング設定を削除し、再度ペアリングし直してからお試しください。
- ☞ 本製品は[For Win]キーを押す事により WIndows モードに切り替わり、Windows OS で利用する事ができますが、全ての Windows 搭載機器に対しての動作は保証致しません。接続機器によっては、正しく入力されない場合があります。